

議会だより

みなみちた



令和元年 11月1日発行

第169号



9月定例議会の審査結果	2～3
委員会スポット	4～7
一般質問（4名が登壇）	8～11
行政視察受け入れ・納税状況	12
常任委員会管内視察報告	13
一般質問その後どうなった？	14

10月1日、日間賀小学校において防災訓練が開催され、炊き出し訓練などが行われました。

9月定例会

9月定例議会は9月9日から25日（17日間）の会期で開催し、平成30年度一般会計決算認定始め認定議案7件、議案12件、請願2件及び意見書1件を審議しました。

採決の結果は、以下のとおりです。

件名		結果	石黒充明	榎戸陵友	松本保	吉原一治	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作
平成30年度決算認定	一般会計	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	漁業集落排水事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	師崎港駐車場事業特別会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度補正予算	一般会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	国民健康保険特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	財産の取得について （土地及び建物の取得）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	南知多町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

件 名		結 果	石 黒 充 明	榎 戸 陵 友	松 本 保	吉 原 一 治	服 部 光 男	石 垣 菊 蔵	内 田 保	小 嶋 完 作	片 山 陽 市	鈴 木 浩 二	山 本 優 作
議 案	南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南知多町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「日本政府に辺野古の新基地工事の中止を求める意見書」の採択を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×
意 見 書	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、 ×は反対。議長（藤井満久）は採決に加わらない。

平成30年度決算

9月定例議会及び各常任委員会では、平成30年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算を審査し、平成30年度一般会計決算、特別会計及び企業会計の決算を認定としました。

〈一般会計〉

歳 入	76億97万円	歳 出	73億1,770万円
-----	---------	-----	------------

〈特別会計〉

会計区分	収 入 額	支 出 額
国民健康保険	29億6,895万円	29億4,623万円
後期高齢者医療	2億5,233万円	2億4,966万円
介護保険	19億5,544万円	18億9,326万円
漁業集落排水事業	9,621万円	8,728万円
師崎港駐車場事業	1億1,468万円	9,260万円

〈企業会計〉

水道事業	収 入 額	支 出 額
収益的収支	7億5,553万円	7億5,238万円
資本的収支	8,941万円	3億8,055万円

委員会スポット

本会議より付託された議案などについて、9月13日に文教厚生委員会、同18日に総務建設委員会を開催し、審議を行いました。

両委員会での主な質疑は次のとおりです。

決算関係

◆平成30年度一般会計
歳入歳出決算認定

問 被災児童就学援助事業費の対象者は何名か、また内容は何か。

答 対象者は、小学校6年生の児童が1名で、学用品費、新入学用品費、修学旅行費、給食費などを支給している。

問 公民館の図書を購入する基準はあるか。

答 町民会館図書室に置く本を中心に、各地区公民館図書室の分も購入している。

直木賞受賞作品など話題性のある図書のほか、「親子で町民会館図書室を利用してもらう」という方針で、子ども向けの絵本を中心に、大型絵本やDVDを購入している。

問 学校給食センターの修繕料が、増額となった理由は何か。

答 主な理由として、蒸気漏れ及びサビの発生した調理釜の入れ替えを3基行ったためである。

問 福祉医療費高額療養費等返納金614万9千666円の理由は何か。また、件数は何件か。

答 福祉医療受給者の自己負担額は、町が負担しているが、その額が高額療養費に

該当した場合には、各健康保険の保険者の負担となるため、その分を受け取っているものである。また対象件数は、延べ445人分である。

問 社会福祉協議会補助金の内訳について、全て人件費の補助か。

答 補助金の内訳については、事務局7人分の人件費の他に、福祉団体の助成等他事業の委託金等も含まれている。

問 環境保全対策事業費の負担金、補助及び交付金の不用額150万円の理由は何か。

答 合併処理浄化槽設置事業費補助金が、当初21基の設置見込みであったが、実際には18基の設置となったためである。

問 保健衛生費の予防費における委託料において、不用額が359万344円とあるが、がん検診等の受診をもう少し増やすことができたのではないか。

答 多くの方に受診していただけのように、町広報、町公式ホームページ、個人通知等の啓発に努めているが受診していただけない方もいる。また、今までがん検診を受診されていた方が国民健康保険特別会計における人間ドックの受診を選択し、そちらに振り替わった方がいることや、出生数の減少などが影響していることから、増やす必要がなかったためである。

問 会計管理費の印刷製本費は何か。

答 振込通知書送付用の封筒1年分と、納付者から町職員が取扱ったものを、金融

機関に納入する際に使用する領収済通知書送付書3年分である。

問 ブロック塀等撤去費補助金は21件の実績があったが、通学路に対して何件実施されたか。

答 21件の実績のうち、通学路上のブロック塀に対する補助実績は、9件である。

問 農作物安全・安心対策推進事業補助金について、検査数50件の農作物の種類と、どのような検査をしたのか。

また、一括して行ったものか。

答 タマネギ、ハウスイチジク、馬鈴薯、冬瓜、ミカンなどを、残留農薬の検査をしている。農家が自主的に農協へ委託して行っているもので、一括で行っているものではない。

問 知多地方税滞納整理機構負担金が、前年度より5万円減少し30万円となったが、その原因は何か。

答 機構から必要経費について、所属する各自治体へ均等に請求されるもので、資機材のリース料等の必要経費が減少したことが原因である。

問 交通指導員賃金が増額となった理由は何か。

答 交通指導員が3名体制から4名体制となったためである。

問 海っ子バスイベント出展報償の増額となった理由は何か。

答 海っ子バスに関連した、マスクミの取材が、増えたためである。

問 樹木伐採手数料が増額した理由は何か。

答 普通財産管理地である、師崎字林崎と日間賀島字永峯の2か所で樹木の伐採が必要となったためである。

◆平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

問 葬祭費の不用額が30万円とあるが、未支給の方はいないか。

答 平成30年度の葬祭費の支給対象者は34名で、全員に支給している。

◆平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

問 後期高齢者医療広域連合納付金の不用額の理由は何か。

答 納付金は、町が徴収した保険料を広域連合へ納付するもので、当初予算時に見込んだ保険料額より収入済額が下回ったためである。

◆平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定

問 介護保険料滞納繰越分の収入未済額が329万900円あるが、どのように徴収に臨んでいるのか。

答 滞納している方に対して、年2回の臨戸訪問、電話による納付催告、各期別の督促状の送付、年2回の催告書の送付を行い、納付していただくようお願いした。また、納期内に納付をしていただけるよう、口座振替の勧奨も行った。

◆平成30年度漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定

問 維持管理費の消耗品費について、増額の理由は何か。

答 リンを除去するポリ硫酸第二鉄及び、汚泥を凝集させるためのアニオン、カチ

オンという薬剤を購入したためである。

◆平成30年度師崎港駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

問 修繕料が増額となった内容は何か。

答 主な内容は、照明器具の取替、自動火災報知機設備修繕、フェンス修繕工事及び看板修繕である。

◆平成30年度水道事業会計決算認定

問 師崎から篠島及び、日間賀島並びに日間賀島から佐久島間の海底送水管における耐用年数及び、更新計画は作成しているか。

答 耐用年数は約40年とされており、現在、耐用年数を超過した送水管もある。布設替えについては、多額の費用が必要であり、来年度に水道施設の更新計画を踏まえた

経営戦略を策定する予定である。

予算関係

◆令和元年度一般会計補正予算（第2号）

問 保育所給食の副食費を国基準の額ではなく、減額する検討はしなかったのか。

答 本町では、3歳児以上1人あたりの副食費の予算を6千円で計上しており、保護者負担との差額は、町の負担となる。国が算定した副食費4千500円を基準とし、他市町の状況を踏まえて金額を検討した。

問 エコステーションの実施場所はどこか。また、具体的にどのように実施するか。

答 試験的に大井で実施する。回収品目は、新聞、雑誌、

段ボール、缶、ペットボトルの5品目で、無人で回収でき、昼間に誰でも出せるよう、回収ボックスを設置する。

問 愛知・知多の観光・産業・物産フェアについて、負担割合は5市5町で同一なのか。

答 5市5町の負担割合は、知多半島観光圏協議会負担金と同じ割合で算出しており同一ではない。

◆平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

問 保険料負担金過年度分とは何か。

答 出納整理期間の4月から5月末までに納付された後期高齢者医療保険料を、愛知県後期高齢者医療広域連合へ納付するものである。

条例関係

◆会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

問 特別職非常勤職員から除かれる、区長や社会教育指導員の報酬や費用弁償は、今後、条例を制定するのか。

答 社会教育指導員については、会計年度任用職員に移行する予定なので、「南知多町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」において報酬等を支払う。区長は、労働時間などの労務管理ができないため、会計年度任用職員とすることは困難と考えている。今後は行政協力者として、謝礼等の報償を支給する予定である。

◆南知多町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

問 指定工事店更新手数料を、1万円とした根拠は何か。

答 手続きに必要な窓口受付、書類審査、納付書発行等に要する人件費及び更新案内や、各種書類発送等に必要な通信費並びに消耗品の合計額を算定し、更新手数料を設定している。

◆南知多町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について

問 条例第2条の条文について、「本町の住民基本台帳」を「本町が備える住民基本台帳」に変更している理由は何か。

答 平成31年4月17日に、住民基本台帳法施行令第1部を改正する政令が公布されることに伴い、印鑑登録証明事務処理要領も一部改正され、その事務処理要領に基づき変更したためである。

一般質問

ここが聞きたい！

9月11日 4人が質問に立った。
議員一人につき、質問・答弁を含め60分以内。

一般質問とは、議員が、町の行政全般にわたり、町長を始めとする執行機関に対して行う質問を、一般質問といいます。

1	片山陽市	中学校における運動部活動の在り方について
2	内田保	高齢者の日常の見守りと配食サービスの充実を 障害者手当の充実と課題について 主権者として投票しやすい条件づくりのために
3	榎戸陵友	小中学校のエアコン整備のその後について
4	服部光男	地域振興、産業振興について考える 防災灯設置及び防災施設の充実を

Q 拠点校での合同部活動の取組をするか

A 課題があり検討する必要がある



片山陽市議員

中学校における運動部活動の在り方について

問 南知多町立学校の部活動・課外活動指導

のガイドラインは、スポーツ庁のガイドラインに沿って策定されていないのはなぜか。

答 山下教育部長

町のガイドラインは、スポーツ庁や県のガイドラインの趣旨を踏まえたうえで、地域の実情を考慮した活動日等の基準と部活動指導に当たっての留意事項を示したもので、知多地域の市町教育委員会が策定したガイドラインも同じような内容になっている。町校長会議において、スポーツ庁や県のガイドラインも踏まえた対応をお願いしている。

問 生徒のスポーツ活動の機会が損なわれる

このないよう、複数校の生徒が拠点校の運動部活動に参加する等、合同部活動等の取組を推進する考えはあるか。

答 山下教育部長

現在の部活動でチーム編成ができず合同チームを編成する場合は、当該学校間において十分協議し、生徒とその保護者の理解を得て進めていく。合同部活動においては、練習日、練習時間、練習場所、交通手段、所属学校への帰属意識、各種大会への参加資格などいくつか課題があり、協議に当たっては慎重に検討する必要がある。今後、策定予定の学校規模適正化計画を見すえて、合同部活動の可能性も検討する必要がある。



問 県中小学校体育連盟に対し学校体育大会への参加資格の在り方について見直しを要望する準備はあるか。

答 山下教育部長

大会参加規程では、少人数の運動部活動による単独チームが編成できないことの救済措置があり、知多支所では、個人種目のない8種目に限り2校間での合同チームが承認されている。中学校の小規模化が進むことにより、3校以上の合同でない必要人数を満たせない場合には、生徒のスポーツ活動の機会が損なわれることのないよう、参加規程の見直しを要望する考えはある。

問 生徒のニーズに合わせた部活動を新設する考えはあるか。

答 山下教育部長

生徒のニーズに合わせて部活動数を増やすこ

とは、現在の部活動への影響、顧問の人数の問題、練習場所の確保などの課題があり、すべての生徒のニーズに答えることは難しい。

学校内の部活動については、学校・地域の実情に合わせてそれぞれの学校が判断すべきものであり町教育委員会が指示するものではない。学校規模の適正化に対する方向性が出てきた段階で、各学校と検討していきたい。

	男子	女子	合計
内海中学校	2	2	4
豊浜中学校	3	2	5
師崎中学校	3	3	6
篠島中学校	2	2	4
日間賀中学校	2	2	4

町内中学校の運動部数
(令和元年度)



内田 保議員

Q 高齢者配食サービス事業の充実を

A 必要があれば、柔軟に対応する

高齢者の日常の見守りと配食サービスの充実を

問 本町の高齢者配食サービス事業は、原則週5日以内の配達しか見守り補助が認められていない。高齢者の安心安全を確保するために、週7回の配達見守りの補助制度にするべきと考えるがどうか。

田中厚生部長

答 要綱では、「原則、昼食を平日週5回以内で実施するものとする」と規定されているが、事前に町職員が利用希望者を訪問し、日常生活の状況や介護サービスの利用状況などを確認し、本人や親族の希望を聞いて決定している。見守りが必要であれば、土日も含めた事業者の営業日の範囲内で柔軟な配食サービスを実施している。

問 各業者では丁寧な見守りがされている。

1食あたり150円の委託単価を200円以上に引き上げることが必要であると考えるがどうか。

田中厚生部長

答 平成25年度に事業開始当初の100円から150円に増額した。今のところ増額は考えていない。



障害者手当の充実と課題について

問 南知多町は障害者手当・扶助費が5町の中で、一番少ない。少なくとも美浜町レベルに合わせる必要があるがどうか。

田中厚生部長

答 町の財政事情などから、現時点では美浜町と同額にすることは考えていない。

問 要介護認定4・5の方は、基本的に障害者であり、身体障害者や知的・精神障害者として認定し、大府市のように障害者手当を支給できるようにすることが必要と考えるがどうか。

田中厚生部長

答 障害者手当の支給は、現時点では考えていない。しかし施設入所者を除く要介護4・5認定者、身体障害者手帳1・2級及び療育手帳A判定の方には、年額1万2千円の紙おむつ購入費の補助事業を実施しており、今後必要介護者及び家族の方への支援に努めていく。

主権者として投票しやすい条件づくりのために

問 令和元年7月21日の参議院議員比例代表

選挙で投票率が本町は全国投票率よりも低く、

48・49%だった。高齢化に向けて、投票しやすい投票所を各地区でさらに増設することが必要ではないか。

田中総務部長

答 豊浜地区に3か所その他の地区に各1か所ずつ合計11か所の投票所がある。投票所への距離に關しては、国の基準以下で適正であり、増設は考えていないが、高齢者にも投票しやすい環境整備に努めていく。

問 LGBT(性的少数者)の方などが投票しやすい環境に対応するために、男女別に区別した投票入場紙や受付方法を、改善することが必要ではないか。

田中総務部長

答 本年4月以降、入場券の性別表記や投票所受付貼り紙を廃止した。今後も円滑な運営を図りながら、LGBTの方なども投票しやすい環境づくりに努めていく。

Q エアコン整備はどうなったか

A 2学期より全小中学校で稼働した



榎戸陵友議員

小中学校のエアコン整備のその後について

問 1教室当たりのエアコン設置費用をどのくらいと認識しているか。

答 山下教育部長

請負契約金額2億1千449万円を、設置教室数73教室の数で単純に割ると、1教室当たり約294万円である。

問 請負契約金額を単純にエアコン台数で割るとK社は1台264万円、Y社は1台363万円、Z社は1台318万600円であるが、この価格差の要因をどのように考えているか。

答 山下教育部長

1台当たりのエアコンにかかる電気工事は、エアコンの設置台数の少ない中学校の方が小学校より高くなるため、中学

校を全て請け負っているY社の高圧受電設備の設備費用分が、割高になっていると考える。



普通教室に設置されたエアコン

問 文科省が所管する学校施設環境改善交付金の内容は、その後どうなったか。

答 山下教育部長

国において、平成30年11月に「ブロック塀・冷房設備対応臨時特別交

付金」を創設しました。本町では学校施設環境改善交付金ではなく、この交付金の補助申請を行い、3千717万7千円の交付決定を受けている。

問 工事の進捗状況はどの様な状況か。また、子どもたちの反応はどうか。

答 山下教育部長

2学期が始まる前までに、すべての学校で稼働した。子どもたちからは、「涼しい」、「気持ちいい」、「授業に集中できる」などの声を聞いている。

問 教室でのエアコン稼働にあたり、マニュアル等は作成したか。

答 山下教育部長

南知多町立小中学校エアコン運用ガイドラインを策定した。内容は、稼働期間や時間、設定温度、空気清浄、換気、個々の子どもの体調悪化など

への配慮、節電の取組み、運用に対する学校長権限などを指針として定めている。

問 今後、音楽室や理科室など全教室へのエアコン整備は、どのように考えているか。

答 山下教育部長

多額な経費が必要なので、今後の検討課題と考えている。

	夏季	冬季
稼働期間	6月中旬～9月下旬	12月～3月中旬
設定温度	28℃	18℃
稼働時間	○授業時間に限る。 ・連続して授業がある場合は、 ・体育や音楽等、1時間程度の空きであれば稼働させておく。	
換気	・清掃活動時は運転を中止し、窓を開けて換気する。 ・定期的に窓、扉を開けて換気する。(開放しに気をつける)	
その他	○扇風機を併用する。	○ストップの使用を優先する。(エアコンとの併用は禁止)

※運転開始・終了ならびに温度設定や風速調整などの操作は、必ず教職員が行う。

エアコンの稼働期間や設定温度等



服部光男議員

Q 南知多町の30年後をどのように考えるか

A 事業後継者の育成が必要

地域振興・産業振興について考える

問 後継者不足が続けば、消滅可能性都市の道を歩むことになるが30年後をどのように考えるか。

答 大岩建設経済部長
人口減少により、地域経済が縮小することで30年後には、町内での商業、農漁業の経営体数は減少していると考える。状況を打開するために事業の活性化や事業継続策、後継者育成が必要である。

問 事業承継は身内での後継者がいないという問題もある。しかし、全国には起業を目指す人との間を仲介する施策の一つに、「M&A」というのがあるが検討した事はあるか。

答 大岩建設経済部長
町としては、M&Aの活用を検討したことはないが、県に設置された

「事業引継ぎ支援センター」が情報提供を行うほか、M&A等を活用した後継者マッチング支援を実施している。

問 「M&A」の方法以外に支援策はあるか。

答 大岩建設経済部長
商工会において事業承継セミナーの開催や中小企業診断士を派遣するなど、事業承継を支援している。また町では、農漁業の新規就業者支援策として、就業初期に家賃の一部を補助している。

「M&A」とは
企業の合併買収のことで、二つ以上の会社の一つになったり(合併)、ある会社が他の会社を買ったりすること(買収)です。

問 名鉄内海駅について置問題もあるが、まずは名鉄高架下店舗数の充実

である。商工会との連携や、民間の施策等何か対策は考えているのか。

答 大岩建設経済部長
対策として、創業、起業の促進が必要である

と考える。創業支援事業計画を基に、関係機関が連携し、「創業塾」や「ハズオン支援」の取り組みを行っている。また、登録免許税の軽減や、町単独として借入の信用保証料を補助する支援を行っている。



名鉄内海駅高架下

防災灯設置及び防災施設の充実を

問 災害発生に伴う停電時における安全な避難誘導のために、主要町道、県道へ目印となる防災灯の設置を検討できないか。

答 田中総務部長
自主防災会の中で避難路にソーラー照明を設置していただいているところもある。停電対応用蓄電池内蔵のLED防犯灯は停電時に効果的であり、今後、その整備について検討していく。



避難路用ソーラー照明

ようこそ南知多町へ

〽他市町村行政視察の受け入れ〽

【6次産業化の取り組みについて】

令和元年10月17日、北海道余市町議会議員6名が本町を訪れました。藤井議長が出席し、歓迎のあいさつを行いました。

その後、産業振興課職員により、6次産業化の取り組みについて概要説明をし、特に農漁業を活かしたブランド化と体験型観光について、活発な意見交換が行われました。



北海道余市町議会との意見交換の様子

【納税状況の公表について】

本議会においては議会改革の第一歩として議員の納税状況を公表することとしています。

なお本町においては、政務活動費は支給されていません。

	石黒充明	榎戸陵友	松本保	吉原一治	藤井満久	服部光男	石垣菊蔵	内田保	小嶋完作	片山陽市	鈴木浩二	山本優作
町・県民税	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産税	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
国民健康保険税	—	○	○	○	○	○	—	○	○	—	—	—

※ 表示は「○：納税済」、「×：未納」、「—：納税義務なし」です。

※ 各議員から提出された、平成30年度分の納税証明書に基づき、納税状況を掲載しています。

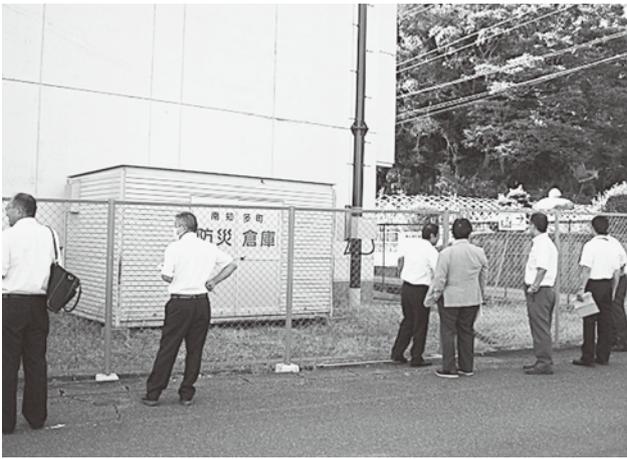
常任委員会管内視察報告

【文教厚生常任委員会】

令和元年10月4日に文教厚生委員会6名による管内視察が行われました。

かるも保育所改修工事、内海中学校の万年塀撤去・フェンス設置、町民会館図書室、内田佐平二家などを、町職員からの説明を受けながら視察しました。

また、豊浜小学校では、今年度設置されたエアコンや、豊浜放課後児童クラブを見学しました。



「内海中学校万年塀撤去後のフェンス」視察の様子



「町民会館図書室子どもコーナー」

【総務建設常任委員会】

令和元年10月9日に総務建設常任委員会6名による管内視察が行われました。

日間賀島の水産冷凍施設やたこ公園、師崎港フェリー岸壁、上陸大師史跡案内板、大井・中根池、岩屋配水場などを見学しました。また、新たに整備される豊浜地区防災拠点施設を視察しました。



「日間賀島の水産冷凍施設」視察の様子



大井・聖崎公園に設置された「上陸大師史跡案内板」

一般質問、その後どうなった？

令和元年6月定例会において、内海小学校付近での児童に対する安全対策について次のような質疑・答弁がされました。

Q 濱田橋の高欄の高さは、約50cmで児童が川に転落する危険があるが、対策は考えているか。

A 県に対して転落防止措置を要望している。

その後、濱田橋はどうなったでしょうか。

転落防止用の防護柵が設置され、転落の可能性が低くなり、児童の安全が確保されています。



令和元年6月



現在



新たに、防護柵が設置された濱田橋

12月定例会の日程（予定）

12月 3日(火) 9時30分～	初 日	議案上程、質疑、委員会付託 等
12月 4日(水) 9時30分～	二日目	一般質問
12月13日(金) 9時30分～	最終日	委員長報告・質疑・討論・採決 等

※都合により変更となる場合があります。

※議会の日程は、町ホームページでもご覧いただけます。

■本議会の一般質問は、ケーブルテレビ(CCNC)で放送されます。

ケーブルテレビの放送予定日

12月 8日(日) 午前10時～ 地上デジタル 12ch

12月16日(月) 午後10時～ 地上デジタル 12ch

ホームページQRコード



9月定例会の会議録は、11月中旬ごろ町公式ホームページに掲載する予定です